

令和 8 年 度

学 生 募 集 要 項

〔 入 学 案 内 〕
〔 出 願 書 類 添 付 〕



独立行政法人国立高等専門学校機構
福井工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Fukui College

〒916-8507 福井県鯖江市下司町

TEL (0778) 62-8290 (学生課直通)

FAX (0778) 62-2490 (学生課直通)

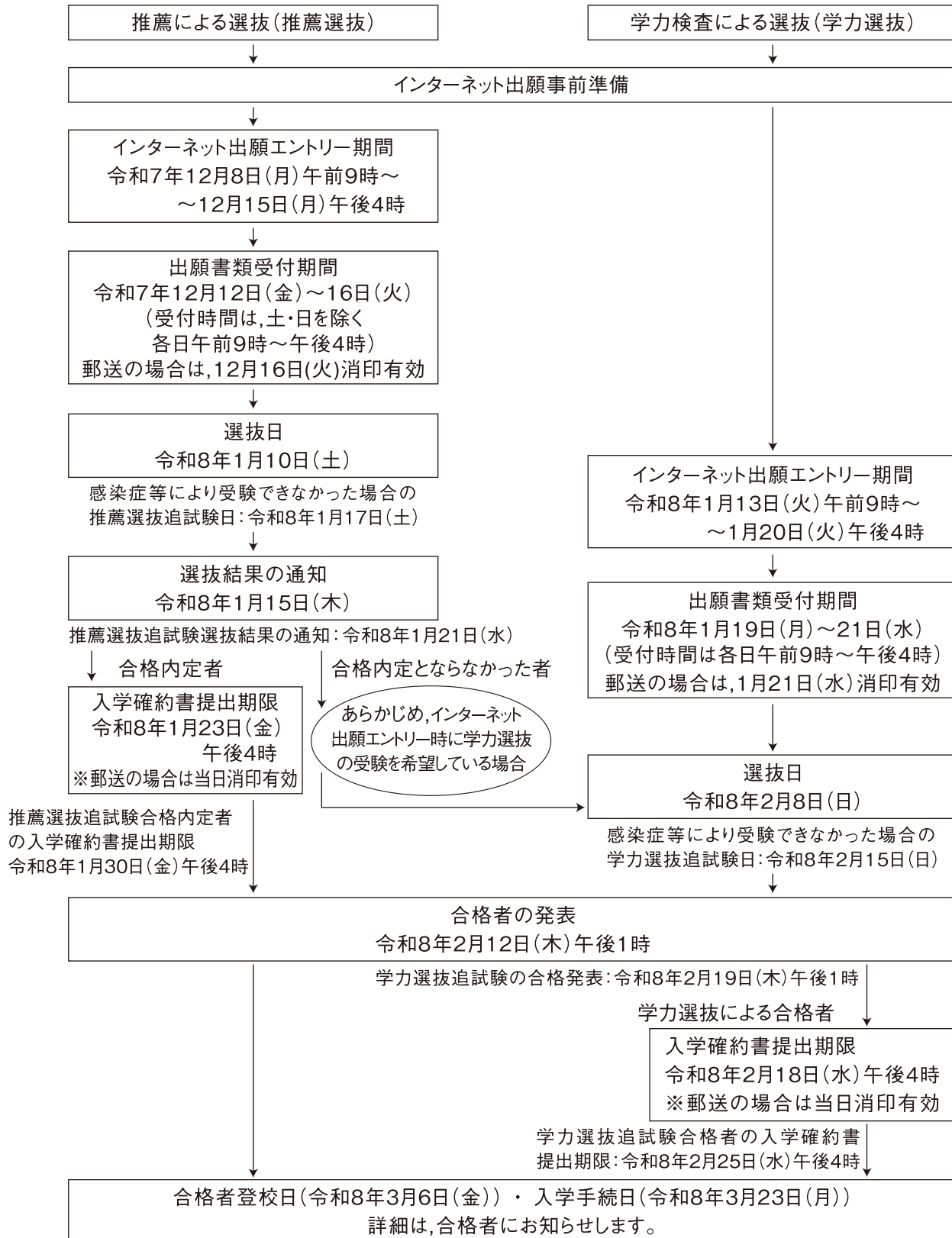
E-mail nyushi@fukui-nct.ac.jp

インターネット出願（志願者全員）を導入しています。
志願者は全員、オンラインで出願情報の入力と検定料支払い手続きを行います。

学生募集要項の内容に変更がある場合は、本校ホームページにてお知らせしますので、
最新の情報を確認するよう留意してください。

【本校ホームページ】 <https://www.fukui-nct.ac.jp>

令和8年度学生募集 日程概要



入学者選抜に関する問い合わせ先は、次のとおりです。

独立行政法人国立高等専門学校機構
福井工業高等専門学校 学生課 入学試験係
〒916-8507 福井県鯖江市下司町
電話 (0778) 62-8290 (学生課入学試験係)
(0778) 62-1111 (時間外)
FAX (0778) 62-2490 (学生課)
E-mail nyushi@fukui-nct.ac.jp

目 次

I	入学者の選抜，募集人員，アドミッション・ポリシー及び出願資格	
1	入学者の選抜	1
2	募集人員	1
3	アドミッション・ポリシー	1
4	出願資格	2
II	推薦による入学者の選抜	
1	推薦要件	3
2	出願手続	3
3	選抜方法	5
4	選抜当日の注意	5
5	選抜結果の通知	6
6	入学確約書の提出	6
7	合格内定とならなかった者の学力選抜の受験	6
8	追試験の実施	6
III	学力検査による入学者の選抜	
1	出願手続	7
2	選抜方法	8
3	学力選抜受験地	8
4	学力選抜当日の注意	9
5	入学確約書の提出	9
6	追試験の実施	9
IV	インターネット出願の流れ	10
V	合格者の発表	
1	掲示による発表	11
2	ホームページによる発表	11
3	合格通知書の交付	11
VI	入学者選抜に関する合理的配慮の提供に関して	11
VII	合格者登校日及び入学手続	12
VIII	福井工業高等専門学校入学者選抜学力検査を受験した者に係る 入試成績の簡便な方法による開示について	12
IX	入学者選抜に関する個人情報の取扱いについて	14
X	その他	14
XI	学力選抜受験地案内図	15
XII	入学案内	
1	本校の概要	16
2	本校の使命	16
3	学科案内	16
4	クラス編成	17
5	各種施設・学生会活動	17
6	入学時に要する経費	18
7	入学料・授業料の免除及び入学料徴収猶予	18
8	奨学制度	19
9	学生保険制度	20
10	学寮	20
11	卒業後の進路	20

出願書類用紙（綴じ込み）

推薦書，自己推薦書，調査書，チェックシート

令和 8 年度学生募集要項

I 入学者の選抜、募集人員、アドミッション・ポリシー及び出願資格

1 入学者の選抜

入学者の選抜は、推薦による選抜(推薦選抜)と、学力検査による選抜(学力選抜)の二つの方法で行います。

2 募 集 人 員

各系の募集人員は、次のとおりとします。

学 科	系	募 集 人 員	
未 来 社 会 デ ザ イ ン 工 学 科	機 械 系	40名	各系とも、募集人員のうち 28名は推薦による募集人員 とします。
	電 気 電 子 系	40名	
	情 報 系	40名	
	材 料 ・ 生 物 系	40名	
	都 市 ・ 建 築 系	40名	
計	200名	200名	

※推薦による選抜で欠員が生じた場合は、学力検査による選抜で補充します。

※推薦による選抜第2志望での入学者及び学力検査による選抜での入学者は、1年の成績等による制限はありますが2年進級時に系を変えることが可能です。

3 アドミッション・ポリシー

求める学生像（本科共通）

福井高専では、優れた実践力と豊かな人間性、創造性を備え、社会の多様な発展に寄与できる技術者の育成に努めています。そのため、次のような人の入学を期待しています。本校の教育を受けるために必要な素養と基礎学力が備わっている人で

1. 未来社会をデザインするためのものづくり及び環境づくりに関する学習に興味がある人
2. 新しい目標に向かってチャレンジし、社会に貢献したい人
3. 技術者としてグローバルな視野を持ち、情報社会で活躍したい人
4. 仲間と積極的にコミュニケーションをとり、共同して課題に取り組もうとする人
5. 周囲の人たちを尊重し、社会規範を守る人

各系の求める学生像

機械系

機械系では、さらに次のような人を求めています。

- (1) 自動車、飛行機、ロボットなどの機械システムや、環境、福祉、宇宙工学などの分野に興味がある人
- (2) サイエンスを学び、ものづくりに創造性を発揮して、人間社会に貢献したい人
- (3) 機械を創る材料、動かすエネルギー、制御する情報など幅広い技術を身に付けたい人

電気電子系

電気電子系では、さらに次のような人を求めています。

- (1) 電気自動車や太陽光発電などに使われる環境にやさしいクリーンエネルギーや新素材技術を学びたい人
- (2) ロボット、システム、コンピュータなどを動かすための電子制御やプログラミング技術を学びたい人
- (3) 情報家電や光通信などに使用する電子回路や情報通信技術を学びたい人

情報系

情報系では、さらに次のような人を求めています。

- (1) コンピュータの構造や仕組みに興味があり、高度なプログラミング技術を習得したい人
- (2) ネットワークを活用したり、AIを活用したシステム開発に興味がある人
- (3) 最先端のICTシステム・サービスの開発について学びたい人

材料・生物系

材料・生物系では、さらに次のような人を求めています。

- (1) 化学と生物の力により人々の健やかな生活に貢献したい人
- (2) 情報科学を学ぶ意欲があり、化学・生物的手法を用いて有用物質や新しい材料を生み出すことに興味がある人
- (3) 微生物や遺伝子組換え技術等の生物機能を活用した物質生産や環境浄化に興味がある人

都市・建築系

都市・建築系では、さらに次のような人を求めています。

- (1) 自然と共生したくらしを営む環境づくりに興味がある人
- (2) 快適なくらしを共有するための建物とまちづくりに興味がある人
- (3) 災害から人々のくらしを守るシステムづくりに興味がある人

入学者選抜の基本方針

- (1) 推薦による選抜

推薦書、調査書、作文及び面接の結果を総合的に評価して選抜します。

- (2) 学力検査による選抜

調査書及び学力検査の結果を総合的に評価して選抜します。

学力検査は、理科、英語、数学、国語及び社会の5教科による試験とします。

4 出願資格

出願資格は、次のいずれかに該当する者とします。

- (1) 中学校もしくは、これに準ずる学校を卒業した者又は令和8年3月に卒業見込みの者
- (2) 義務教育学校を卒業した者又は令和8年3月に卒業見込みの者
- (3) 中等教育学校の前期課程を修了した者又は令和8年3月に修了見込みの者
- (4) 外国において、学校教育における9年の課程を修了した者又は令和8年3月に修了見込みの者
- (5) 文部科学大臣の指定した者
- (6) 文部科学大臣が中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者又は修了見込みの者
- (7) 就学義務猶予免除者等の中学校卒業認定規則（昭和41年文部省令第36号）により、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認定された者
- (8) その他相当年齢に達し、本校が中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

Ⅱ 推薦による入学者の選抜

1 推薦要件

令和 8 年 3 月に中学校もしくは義務教育学校を卒業見込みの者又は中等教育学校の前期課程を修了見込みの者及び文部科学大臣が中学校の課程と同等課程を有するものとして認定した在外教育施設（以後、在外教育施設という。）の当該課程を修了見込みの者で、次の要件を備え、学校長が推薦するものとします。

- (1) 本校への入学意志が強固であること。
- (2) 志望する系に対して、適性、興味及び関心があること。
- (3) 人物が優れ、調査書の各記録が優良であること。
- (4) 中学校もしくは義務教育学校又は中等教育学校の前期課程において、出席良好なこと。
- (5) 次のアからウのいずれかに該当すること。

ア 「学習の記録」における第 2 学年及び第 3 学年の 9 教科の評定の合計が、次のいずれかの基準を満たしている者。ただし、卒業（修了）見込者の第 3 学年は 11 月末日現在とする。

- (ア) 第 2 学年、第 3 学年ともに 5 段階評定の場合、66 以上
- (イ) 第 2 学年が 5 段階評定、第 3 学年が 10 段階評定の場合、99 以上

イ 科学や技術の分野に強い関心を有し、次のいずれかに該当する者。ただし、評定の基準は上記アの(ア)の場合は 62 以上、(イ)の場合は 93 以上とする。

- (ア) 国、地方公共団体又は民間の団体が主催する科学や技術の分野に関するコンテスト等において優れた成果を収めた者
- (イ) 課外活動（生徒会活動・部活動・社会貢献活動）等において優れた成果を収めた者

ただし、成果は中学校在学時のものに限ります。

ウ 第 2 学年又は第 3 学年の評定が算出できないが所属学校長が上記ア又はイを満たすと判断した帰国生で卒業・修了見込みの者、在外教育施設の当該課程を修了見込みの者。

ただし、日本国籍を有する者あるいは日本国の永住許可を得ている者に限る。

※推薦要件ウにて出願の場合は、令和 7 年 11 月 10 日（月）までに、本校学生課入学試験係にご連絡ください。ご連絡のない場合は、この要件での出願はできません。

2 出願手続

- (1) インターネット出願事前準備

事前に本校のエントリーシート（出願情報記入用紙）に住所・氏名・志望する系等を記入し、在籍する学校の教員に確認してもらってください。エントリーシートは、インターネット出願エントリーの際に参照し、手元に保管しておいてください。

※エントリーシートは本校ホームページからダウンロードできます。

(<https://www.fukui-nct.ac.jp/examination/middle-school>)

- (2) インターネット出願エントリー及び出願書類受付期間

出願手続きは、インターネット出願システムにて行うインターネット出願エントリー後に出願書類を本校へ提出することで完了となります。本校ホームページからインター

ネット出願システムにアクセスし、本冊子10ページに掲載の「Ⅳ インターネット出願の流れ」を参考に、検定料16,500円及び手数料を納付の上、エントリーしてください。

インターネット出願 エントリー期間	令和7年12月8日(月)午前9時から令和7年12月15日(月)午後4時まで
出願書類 受付期間	令和7年12月12日(金)から令和7年12月16日(火)まで
出願書類 受付時間	土・日を除く各日午前9時から午後4時まで (郵送の場合は、12月16日(火)消印有効)
出願書類 受付場所	独立行政法人国立高等専門学校機構 福井工業高等専門学校 学生課 入学試験係 〒916-8507 福井県鯖江市下司町

(3) 出願書類

推薦による選抜において、ア要件、イ要件、ウ要件いずれも系を2つまで志望できます。インターネット出願エントリーにて第2志望まで選択した場合、第2志望も選考の対象となります。合格内定となった場合は、第1志望、第2志望にかかわらず、学力検査による選抜を受験できません。

合格内定とならなかった場合に学力検査による選抜の受験を希望する者は、インターネット出願エントリーの際に「合格内定とならなかった場合の学力選抜受験希望の有無」の欄の「希望する」を選択して、学力検査による入学志願欄の志望する系の欄に志望の系を選択してください。系を5つまで志望できます。推薦選抜の志望する系と異なる系を志望してもかまいません。

「推薦書」、「自己推薦書」、「調査書」の書き込み可能な電子ファイルを用意しています。本校ホームページからダウンロードしてご利用いただけます。なお、出願書類はすべてA4サイズで印刷し、自己推薦書のように複数枚にわたる出願書類は両面刷りで印刷してください。

出願に必要な書類は、次のとおりです。

出 願 書 類	摘 要
ア 宛 名 票	インターネット出願サイトマイページから印刷し、切り取り線にそって切り離し、同封してください。
イ 推 薦 書	所定の用紙(※)により、学校長が作成したものとしします。
ウ 自己推薦書	所定の用紙(※)により、志願者本人が手書きで作成してください。 (推薦要件イ、ウのみ)
エ 調 査 書	所定の用紙(※)により、学校長が作成したものとしします。
オ 写 真 票	インターネット出願サイトマイページから印刷し、切り取り線にそって切り離してください。 写真は、令和7年11月以降に撮影したもので、上半身脱帽、正面向き、縦6cm、横4.5cmのものを貼ってください。なお、事前に顔写真をアップロードされている方は写真票とともに印刷されるため、貼付不要です。印刷画像が不鮮明な場合は、顔写真を上から貼付してください。

※本校ホームページ（<https://www.fukui-nct.ac.jp/examination/middle-school>）から令和8年度様式をダウンロードしてご利用いただいても結構です。

※推薦要件ウでの出願の場合には、別途、海外在住状況説明書が必要となります。令和7年11月10日（月）までに、本校学生課入学試験係に請求してください。また、在外時における成績証明書等の提出を求める場合があります。

(4) 出願方法

学校長は、志願者の出願書類を取りまとめて、提出してください。

なお、郵送する場合は、封筒の表に「入学願書在中」と朱書きし、必ず「書留速達郵便」にしてください。

(5) 受験票の印刷

受験票は、インターネット出願サイトマイページから印刷してください。本冊子4ページに掲載の出願書類提出後、本校が受理することで印刷ができるようになります。別途ご案内しますので、メールの受信確認を怠らないようお願いします。受験票は、切り取り線できれいに切り離し、選抜当日に持参してください。

3 選 抜 方 法

(1) 推薦要件の(5)のアによる選抜は、調査書を主とし、これに作文、面接の結果を加え、推薦書を考慮し、総合して判定します。

(2) 推薦要件の(5)のイによる選抜は、調査書を主とし、これに作文、面接、自己推薦書及び推薦書を考慮し、総合して判定します。

(3) 推薦要件の(5)のウによる選抜は、調査書、作文、面接、自己推薦書及び推薦書を考慮し、総合して判定します。

注：作文は50分、推薦要件アによる面接は15分程度、推薦要件イ、ウによる面接は20分程度とします。

(4) 選抜の期日及び場所

期 日	令和8年1月10日（土）
場 所	福井工業高等専門学校 福井県鯖江市下司町 （「XI学力選抜受験地案内図」参照）

(5) 作文、面接

作文・面接	指定する時間（後日、学校長あてに通知します。）
-------	-------------------------

作文（600字程度）は課題により、面接は個人面接により実施します。

4 選抜当日の注意

(1) 指定された集合時間までに本校正面玄関にお越しください。

(2) 志願者は、受験票、筆記用具を持参してください。検査室には時計がありません。計算機能及び通信機能のついていない時計を机に置くことができますので、必要な方は各自で準備してください。時計のアラームは鳴らないよう事前に設定しておいてください。

なお、受験票を忘れた場合は、必ず受付に届け出て指示を受けてください。

(3) 上履きは、必要ありません。

5 選抜結果の通知

選抜の結果は、令和8年1月15日(木)午後、学校長あてに発送します。合格内定通知書は、学校長を経由して合格内定者に送付します。

なお、必要な場合は、学生課において選抜結果の通知書を同日午後1時から午後2時までの間に、志願者の学校の教員に交付します（印鑑を必ずご持参ください）。

また、ウェブサイト（URLは志願者に別途通知）に、同日午後1時以降に受験番号及び合格内定の系を掲載します。電話等による選抜結果の照会はできません。

6 入学確約書の提出

合格内定となった者は、学校長の確認を得た入学確約書を令和8年1月23日(金)午後4時（郵送の場合は当日消印有効）までに学生課入学試験係へ提出してください。

提出方法は、郵送又は持参とします。郵送する場合は、必ず「書留速達郵便」にしてください。

また、合格内定となった者は、第1志望、第2志望にかかわらず、学力選抜を受験できません。

なお、入学確約書を期日までに提出しない者は、本校に入学する意志がないものとして取り扱います。

7 合格内定とならなかった者の学力選抜の受験

推薦による入学者の選抜の結果、合格内定とならなかった者で、あらかじめインターネット出願エントリー時に学力選抜の受験を希望している場合は、学力選抜を受験することができます。

この場合、再度出願書類の提出及び検定料の納付の必要はありません。なお、インターネット出願エントリー時に選択した「志望する系」を変更したい場合は、改めてインターネット出願エントリー、検定料及び手数料の納付、出願書類の提出が必要です。

また、学力選抜を志願する者で最寄り地等受験を希望される場合は、8ページの学力選抜受験地における「最寄り地等受験制度」についてをご確認の上、相談期間内に本校学生課入学試験係までご相談ください。

8 追試験の実施

「推薦による入学者の選抜」において、下記に掲げる志願者を対象として追試験を実施します。

- (1) 対 象 者：感染症等に罹患し、試験日に入院中又は自宅や宿泊施設において療養中の者、発熱や咳等の症状があり感染症の疑いがある者、又は月経随伴症状による体調不良の者で、医師の診断書又はそれに類すると判断できる証明書等を有する者
- (2) 追試験日：令和8年1月17日(土)
- (3) 受 験 地：本校(福井高専会場)
- (4) 合格内定通知日：令和8年1月21日(水) 午後（学校長あてに発送します）
- (5) 入学確約書の提出期限：令和8年1月30日(金) 午後4時

Ⅲ 学力検査による入学者の選抜

1 出 願 手 続

(1) インターネット出願事前準備

事前に本校のエントリーシート(出願情報記入用紙)に住所・氏名・志望する系等を記入し、在籍する学校の教員に確認してもらってください。エントリーシートは、インターネット出願エントリーの際に参照し、手元に保管しておいてください。

※エントリーシートは本校ホームページからダウンロードできます。

(<https://www.fukui-nct.ac.jp/examination/middle-school>)

(2) インターネット出願エントリー及び出願書類受付期間

出願手続きは、インターネット出願システムにて行うインターネット出願エントリー後に書類を本校へ提出することで完了となります。本校ホームページからインターネット出願システムにアクセスし、本冊子10ページに掲載の「Ⅳ インターネット出願の流れ」を参考に、検定料16,500円及び手数料を納付の上、エントリーしてください。

インターネット出願 エントリー期間	令和8年1月13日(火)午前9時から令和8年1月20日(火)午後4時まで
出 願 書 類 受 付 期 間	令和8年1月19日(月)から令和8年1月21日(水)まで
出 願 書 類 受 付 時 間	午前9時から午後4時まで (郵送の場合は、1月21日(水)消印有効)
出 願 書 類 受 付 場 所	独立行政法人国立高等専門学校機構 福井工業高等専門学校 学生課 入学試験係 〒916-8507 福井県鯖江市下司町

(3) 出願書類

出願に必要な書類は、次のとおりです。

「調査書」の書き込み可能な電子ファイルを用意しています。本校ホームページからダウンロードしてご利用いただけます。なお、出願書類はすべてA4サイズで印刷してください。

出 願 書 類	摘 要
ア 宛 名 票	インターネット出願サイトマイページから印刷し、切り取り線にそって切り離し、同封してください。
イ 調 査 書	所定の用紙(※)により、学校長が作成したものとしします。 出願資格(4)～(8)に該当する場合は、調査書に替え、厳封した履修証明書又は成績証明書としします。
ウ 写 真 票	インターネット出願サイトマイページから印刷し、切り取り線にそって切り離してください。 写真は、令和7年11月以降に撮影したもので、上半身脱帽、正面向き、縦6cm、横4.5cmのものを貼ってください。なお、事前に顔写真をアップロードされている方は写真票とともに印刷されるため、貼付不要です。印刷画像が不鮮明な場合は、顔写真を上から貼付してください。

※本校ホームページ(<https://www.fukui-nct.ac.jp/examination/middle-school>)から令和8年度様式をダウンロードしてご利用いただいても結構です。

(4) 出願方法

ア 学校長は、卒業（修了）見込みの者及び学校を卒業（修了）した者の出願書類を取りまとめて、提出してください。

イ 既卒者の方で、出身学校経由での出願が難しい場合は別途ご相談ください。

ウ 出願資格の(4)、(5)、(7)、(8)に該当する場合は、直接本人が提出してください。

エ 郵送する場合は、封筒の表に「入学願書在中」と朱書きし、必ず「書留速達郵便」にしてください。

(5) 受験票の印刷

受験票は、インターネット出願サイトマイページから印刷してください。本冊子7ページに掲載の出願書類提出後、本校が受理することで印刷ができるようになります。別途ご案内しますので、メールの受信確認を怠らないようお願いします。受験票は、切り取り線できれいに切り離し、選抜当日に持参してください。推薦による入学者の選抜で合格内定とならなかった志願者が、学力選抜を受験する場合は、推薦選抜時に持参した受験票と同じものを持参してください。

2 選 抜 方 法

(1) 学力検査による選抜は、学力検査及び調査書を総合的に評価して選抜します。

(2) 学力検査は、理科、英語、数学、国語及び社会の5教科による試験（マークシート方式）を行い、各教科100点満点の合計500点満点とします。

(3) 学力選抜の期日

期 日	令和8年2月8日(日)
-----	-------------

(4) 学力検査教科及び検査時間

理 科	英 語	数 学	国 語	社 会
9:30～10:20	10:40～11:30	11:50～12:40	13:30～14:20	14:40～15:30

3 学力選抜受験地

場 所	本 校（ 福 井 高 専 会 場 ）	福井工業高等専門学校（鯖江市下司町）
	最 寄 り 地 等 受 験 制 度 会 場	

* 「学力検査による選抜」の受験地について、本校(福井高専会場)のほか、「最寄り地等受験制度」により、「受入れ可」となった会場も学力選抜受験地として選択することができます。

「最寄り地等受験制度」について

国立高等専門学校機構では、「学力検査による選抜」において、出願する高専に関係なく、全国にある51の国立高等専門学校とその他設置している会場のどこでも受験が可能な『最寄り地等受験制度』を導入しています。志願者は本校が設置する会場以外に、国立高等専門学校機構ホームページの『最寄り地等受験制度会場一覧』から、受験したい会場を希望することができます。

ただし、会場の収容人数等の都合で必ずしも希望に添えないこともありますので、希望する志願者は、本校まで、必ず下記相談期間中に相談をお願いします（下記に記載している本校の「主たる受験地」は、事前相談は不要です）。

【事前相談問い合わせ先】

窓 口：福井工業高等専門学校学生課入学試験係

電 話：0778-62-8290

相談期間：令和7年11月4日(火)～令和8年1月20日(火)

※相談期間を令和8年1月20日(火)までとしています。インターネット出願エントリーまでに相談してください。

推薦選抜のインターネット出願エントリー時に、「合格内定とならなかった場合の学力選抜受験を希望する」場合で、最寄り地受験を希望する場合の相談期間は、令和7年11月4日(火)～令和7年12月15日(月)までです。

最寄り地等受験制度 会場一覧掲載先(国立高等専門学校機構ホームページ)

各会場の受け入れ状況を随時更新します。

<https://www.kosen-k.go.jp/exam/moyori>

本校の「主たる受験地」：本校(福井高専会場)



(機構ホームページ)

※希望する会場の受入可否については、受験会場運営高専からの回答後に連絡します。

※「推薦による選抜」は、本制度の対象外です。

※事前相談期間締切後については、やむを得ない場合を除き原則受け付けません。

4 学力選抜当日の注意

- (1) 志願者は、受験票、筆記用具(鉛筆は黒鉛筆(HB)、プラスチック製消しゴム)、昼食を持参してください。検査室には時計がありません。計算機能及び通信機能のついていない時計を机に置くことができますので、必要な方は各自で準備してください。時計のアラームは鳴らないよう事前に設定しておいてください。
- (2) 午前9時までに、受験票に指定された学力選抜受験地に集合してください。
- (3) 各教科の検査開始後、20分を経過した場合は、原則として受験できません。また、1教科でも受験しないと受験資格を失います。なお、受験票を忘れた場合は、必ず受付に届け出て指示を受けてください。
- (4) 本校(福井高専会場)は、上履きは必要ありません。最寄り地等受験制度における会場については、各会場の指示に従ってください。

5 入学確約書の提出

学力検査による選抜で合格した者は、入学確約書を令和8年2月18日(水)午後4時(郵送の場合は当日消印有効)までに学生課入学試験係へ提出してください。

提出方法は、郵送又は持参とします。郵送する場合は、必ず「書留速達郵便」にしてください。

なお、入学確約書を期日までに提出しない者は、本校に入学する意志がないものとして取り扱います。

6 追試験の実施

「学力検査による入学者の選抜」において、下記に掲げる志願者を対象として追試験を実施します。

- (1) 対 象 者：感染症等に罹患し、試験日に入院中又は自宅や宿泊施設において療養中の者、発熱や咳等の症状があり感染症の疑いがある者、又は月経随伴症状による体調不良の者で、医師の診断書又はそれに類すると判断できる証明書等を有する者
- (2) 追試験日：令和8年2月15日(日)
- (3) 受 験 地：本校(福井高専会場)、最寄り地等受験会場(事前相談の結果「受け入れ可」となった場合)
ただし、国立高専以外の会場では、追試験を受験することができない場合もあります。
- (4) 合格発表：令和8年2月19日(木) 午後1時(本校において掲示します)
- (5) 入学確約書の提出期限：令和8年2月25日(水) 午後4時

IV インターネット出願の流れ

本校のインターネット出願は miraicompass を使用します。miraicompass を使用している最中、一定時間操作が行われていないと処理が中断されて、入力した志願者情報が消えてしまう場合があるので注意してください。

インターネット出願にあたり、以下の内容をご確認頂くとともに、「インターネット出願使い方ガイド」をご参照ください。

募集要項の内容に関するお問合せ先：福井工業高等専門学校学生課入学試験係

インターネット出願システムに関するお問合せ先：サポートセンター

※インターネット出願サイト右下にある「お問合せ先」から電話番号を確認してください。

福井高专ホームページ	インターネット出願事前準備に必要なエントリーシート(出願情報記入用紙)をダウンロードしてください。募集期間が近くなりましたら、本校ホームページに出願サイトのバナーを設置します。
インターネット出願事前準備	エントリーシート(出願情報記入用紙)に住所、氏名、志望する系等を記入し、在籍する学校の教員に確認をしてもらってください。エントリーシート(出願情報記入用紙)は本校ホームページ(https://www.fukui-nct.ac.jp/examination/middle-school)からダウンロードできます。
インターネット出願サイト	パソコン・スマートフォン・タブレット端末のいずれかをご利用ください。
ID(メールアドレス)登録	メールアドレスをIDとして登録してください。本校から連絡を行いますので、普段使い慣れているメールアドレスで登録することを推奨します。事前に「@e-shiharai.net」及び「@fukui-nct.ac.jp」からのメールを受信できるよう設定を確認しておいてください。登録を完了すると登録完了メールが送信されます。 ※今年度 miraicompass を利用された志願者は登録済みです。ログインをお願いします。
顔写真データアップロード(任意)	写真店等で撮影した受験生の顔写真をアップロードしてください。アップロードしない場合は、写真票を印刷後に受験生の写真を貼付してください。 ※写真は、上半身・正面向・無帽・無背景(縦6cm×横4.5cm)で令和7年11月以降に撮影したものとします。
出願情報入力	在籍する学校の教員に確認してもらったエントリーシート(出願情報記入用紙)を見ながら志願者情報を入力してください。本校ホームページに、インターネット出願手引きを掲載するので参照ください。
出願内容の確認	入力した内容を確認した後は「保存して中断する」を選択します。一度保存すればインターネット出願サイトを離れても入力した情報は残ります。マイページの「申込確認」から「申込内容確認書」を印刷し、保護者等に確認してもらってください。
検定料お支払い	出願内容の確認を終えた後、マイページの「続きから」から「お支払い画面へ」を選択してください。検定料のお支払いはクレジットカード、コンビニエンスストア、金融機関 ATM(ペイジー)をご利用ください。本校窓口でのお支払いはできません。なお、お支払いには別途手数料がかかります。検定料のお支払い後すぐに、「検定料お支払完了のお知らせ」メールが届きます。
出願書類提出	「検定料お支払完了のお知らせ」メールが届きますと、マイページから写真票と宛名票が印刷できます。切り取り線にそって切り離し、在籍する学校の教員と相談の上、学校ごとに書類をまとめ、期日までに提出してください。郵送する場合は書留速達としてください。
受験票印刷	「提出書類受領のお知らせ」メールが届きましたら出願手続きは終了です。マイページから受験票の印刷が可能ですので、ご自宅やコンビニエンスストア等で印刷してください。
入試当日	「提出書類受領のお知らせ」メールでお知らせする内容を確認して、受験票等をお持ちの上、試験会場へ集合してください。

インターネット出願使い方ガイド

インターネット出願



写真アップロード手順



受験票印刷手順



V 合格者の発表

推薦選抜及び学力選抜による合格者の発表は、次により行います。(電話等による判定結果の照会はできません。)

1 掲示による発表

令和8年2月12日(木)午後1時に、本校において掲示します。

2 ホームページによる発表

本校ホームページ上でも、同日午後1時以降に受験番号及び合格した系を発表します。
なお、ホームページアドレスは次のとおりです。

<https://www.fukui-nct.ac.jp>

3 合格通知書の交付

- (1) 合格通知書は、学校長を経由して合格者に送付します(2月12日(木)午後1時に発送)。
なお、必要な場合は、学生課において合格通知書を発表当日の午後1時から午後2時までの間に、志願者の学校の教員に交付します(印鑑を必ず持参ください)。
- (2) 出願資格の(4)、(5)、(7)、(8)に該当する場合は、本人あてに直接送付します。

VI 入学者選抜に関する合理的配慮の提供に関して

福井工業高等専門学校では、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」「文部科学省所管事業分野における障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応指針」及び、「独立行政法人国立高等専門学校機構における障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応要領」に則り、障がい等による支援ニーズのある学生に対して、受験上又は修学上の合理的配慮の提供を行っています。合理的配慮の例として、検査時間の延長、問題用紙の拡大、座席位置の指定、別室での受験、車椅子の使用、補聴器・ルーペなど器具の持ち込み等があります。

入学者選抜において障がい等を理由とした合理的配慮の提供を希望する者は、早めに本校学生課入学試験係までご相談ください。なお、合理的配慮の提供には準備がかかることもあるため、出願書類提出期限の一か月前(推薦選抜にあっては令和7年11月10日(月)、学力選抜にあっては令和7年12月19日(金))を過ぎてからの相談及び申請では準備期間が短くなり、希望する合理的配慮を受けられず、安心して試験を受けられなくなる可能性があることに注意してください。

必要に応じて、志願者、志願者の保護者及び、在籍する学校関係者に対して、相談された内容について質問する場合がありますが、合理的配慮に関する申請及び問い合わせ内容は入学者選抜の可否判定には一切影響ありません。

入試の公平性を担保するため、合理的配慮提供の根拠となる資料の提出を求める場合があります。必要となる根拠資料に関しては、文部科学省「障害のある学生の修学支援に関

する検討会報告（第三次まとめ）」によって示されているものの内、１）障害者手帳の種別・等級・区分認定、２）適切な医学的診断基準に基づいた診断書、３）中学校、特別支援学校中等部等入学前の支援状況に関する資料が該当します。

※根拠資料に関しては提出の要不要に関しても学生課入学試験係までご相談ください。

ご提出いただく根拠資料としての要件を満たしているかどうか、担当係において確認いたします。満たしていない場合は、その理由を明示したうえで再提出を求めることがあります。

（お願い）

入学後に修学上の合理的配慮が必要な場合には、合理的配慮提供のための準備を十分に行うために、出願前の可能な限り早い段階で「事前相談」を受けられることをお勧めします。入試後、又は入学後に合理的配慮に関して初めて申請なされると、修学に必要な支援を十分に受けられなくなる可能性があります。なお、事前相談を受けられても、入学者選抜の合否判定には一切影響ありません。

相談窓口 本校学生課入学試験係

TEL (0778)62-8290

FAX (0778)62-2490

E-mail nyushi@fukui-nct.ac.jp

Ⅶ 合格者登校日及び入学手続

令和８年３月６日(金)を、合格者登校日とします。

また、入学手続は令和８年３月23日(月)に行います。

なお、この登校日や入学手続に出席しない場合は、本校に入学する意志がないものとして取り扱います。

Ⅷ 福井工業高等専門学校入学者選抜学力検査を受験した者に係る 入試成績の簡便な方法による開示について

受験者が希望する場合、下記により入試成績の開示を行います。

1 申請者

学力検査による入学者選抜の受験者本人に限ります。

（注）推薦による選抜は、この制度による開示の対象となりませんので注意してください。

また、学力検査を欠席した志願者や受験資格を失った受験者も対象となりません。

2 開示する入試成績

- (1) 学力選抜の教科別得点（5教科）
- (2) 志望した系におけるランク

（注）「志望した系におけるランク」とは、合格者は合格した系におけるランク（2段階）、不合格者は第1志望の系におけるランク（3段階）を示します。

3 申請期間

受験した年の合格発表の翌日を起算日として7日後から 同年4月末日まで(当日消印有効)。

4 申請に必要な書類

- ① 福井工業高等専門学校入学者選抜試験（学力選抜）成績開示申請書

（注）申請書は、学生課入学試験係にあります。本校ホームページからも印刷することができます。

- ② 本校受験票（インターネット出願サイトマイページから印刷したもの。後日返却します。）
- ③ 返信用封筒（長形3号）に、入学願書に記載されている住所・氏名・郵便番号を明記の上、590円分の切手（書留郵便料金）を貼ってください。

5 申請方法

開示を請求する受験者本人が「4 申請に必要な書類①～③」を下記「8 問い合わせ先」あてに送ってください。

6 開示の方法

提出された返信用封筒を使用し、郵送により開示します。

（注）3月中旬から随時発送します。申請から到着まで10日程度日数がかかる場合があります。

7 手数料

手数料は、徴収しません（無料）。

8 問い合わせ先

〒916-8507 福井県鯖江市下司町

独立行政法人国立高等専門学校機構 福井工業高等専門学校 学生課 入学試験係

電話 0778-62-8290

IX 入学者選抜に関する個人情報の取扱いについて

志願者から提出されたインターネット出願エントリー時の志願者情報や調査書等に記載されている情報及び選抜に用いた試験成績・評価といった入学者選抜を通じて取得した個人情報、入学者選抜や本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究のために利用するとともに、合格者に対しては、次の目的のためにも利用します。

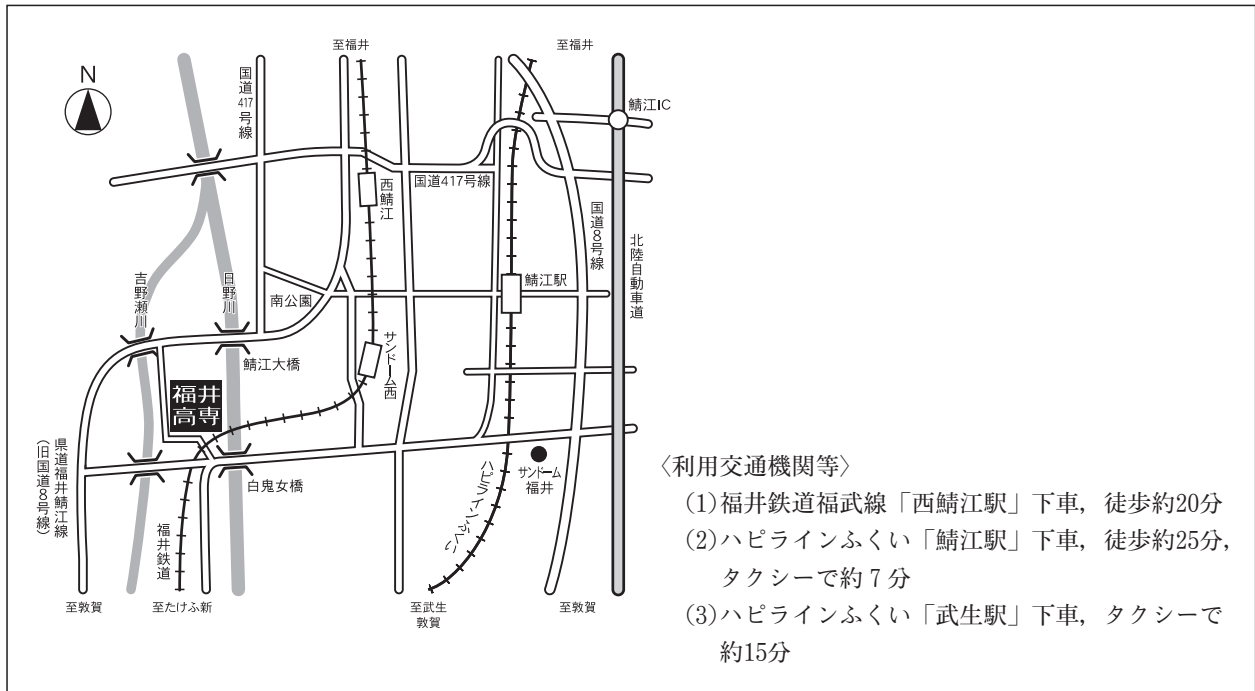
- (1) 入学後の教育・指導
- (2) 入学料、授業料の免除申請の審査
- (3) 奨学金申請の審査
- (4) 本校教育後援会及び同窓会の事務

X そ の 他

- 1 受理した出願書類及び検定料は、返還しません。
ただし、次の場合は検定料の返還請求ができます。
 - (1) インターネット出願エントリーにて検定料を払い込んだが、出願しなかった（出願書類を提出しなかった又は受理されなかった）場合
 - (2) 検定料を誤って二重に払い込んだ場合
＜返還請求の方法＞
 - ①返還請求の理由、②氏名（ふりがな）、③現住所、④連絡先電話番号、⑤振込口座の金融機関名、支店名、預金種別、口座番号、口座名義（志願者本人）を明記した「検定料返還請求書」（様式自由）を作成し、「明細票」又は「収納証明書」等の検定料を払い込んだことが分かる書類を添付して下記送付先へ速やかに郵送すること（封筒には「返還請求書在中」と記入すること）。返還請求期限 令和8年2月20日（金）午後5時必着
なお、返還に係る振込手数料は請求者の負担となります。
送付先 〒916-8507 福井県鯖江市下司町
独立行政法人国立高等専門学校機構 福井工業高等専門学校 総務課 財務係
- 2 災害救助法適用地域における災害で被害を受けた受験生への特例措置として検定料免除を行います。
 - ・免除申請を希望する場合は、出願書類とともに「検定料免除申請書」に「り災証明書」を添付し提出してください。また、検定料の払い込みは行わないでください。検定料の払い込みをした場合は、還付の申し出が必要となります。
 - ・「検定料免除申請書」は、学生課入学試験係にあります。
本校ホームページ（<https://www.fukui-nct.ac.jp/examination/middle-school>）から様式をダウンロードして申請いただいても結構です。
- 3 提出した書類の記載事項の変更は、認めません。
- 4 提出した書類に事実と相違した記載があると判明した場合は、入学を取り消すことがあります。

XI 学力選抜受験地案内図

〈本校(福井高専会場)〉



XII 入 学 案 内

1 本校の概要

本校は中学校卒業生を受入れ、早期から、5年一貫の技術教育を行い、多様化、グローバル化した社会に貢献できる実践的技術者を育成する国立の高等教育機関です。本校では技術教育を行って技術立国を担い日本の未来を拓く有能なエンジニアを養成します。

本校卒業時には「準学士」と称することができます。さらに高度な科学技術の教育と密度の濃い研究指導を希望する学生のために、専攻科が設置されており、(独)大学改革支援・学位授与機構に学位の授与を申請し、審査に合格することで、「学士(工学)」を取得することができます。

本校では「環境生産システム工学」教育プログラムが編成されており、このプログラムを本科4、5年と本校専攻科で履修することにより、社会の要求水準を満たした教育を受けることができます。

2 本校の使命

(1) 基本理念

優れた実践力と豊かな人間性、創造性を備え、社会の多様な発展に寄与できる技術者を育成する。

(2) 養成すべき人材像

- 一、地球環境に配慮できる社会的責任感と倫理観を持った技術者(人間性)
- 一、科学技術の進歩を的確に見通す工学的素養を持った技術者(専門性)
- 一、調和と協調を意識して、国際的に活躍できる技術者(国際性)
- 一、好奇心と探究心を源に、革新的なアイデアを提案できる技術者(創造性)
- 一、複数の学問分野の技術を応用・統合し、問題解決できる技術者(学際性)

(3) 教育方針

- 一、技術者として必要かつ十分な基礎力と専門技術を習得させる。
- 一、個性を伸長し、独創的能力の開発に努力する。
- 一、教養の向上に努め、良識ある国際人としての成長を期する。
- 一、健康の増進に努め、身体的精神的に強靱な耐久力を育成する。
- 一、規律ある日常生活に徹し、明朗、闊達な資性の涵養を図る。

3 学科案内

未来社会デザイン工学科

未来社会デザイン工学科は、以下の5系9コースおよびリベラルアーツ科で構成されています。

機械系

航空機や自動車、ロボットなどの仕組みを学び、情報通信や制御と融合した、便利で、豊かな暮らしを創造する技術者を育成します。(マシナリーシステムコース)

上記のマシナリーシステムコースで学ぶ内容に加え、情報科学および情報処理システ

ムについて学び、機械系分野で情報のことを理解している技術者を育成します。(i-マシナリーシステムコース)

電気電子系

情報・通信から光・電子デバイス、材料、エネルギーまで幅広い知識を学び、「地球にやさしく、人にやさしい21世紀」をつくる技術者を育成します。(エネルギー・エレクトロニクスコース)

上記のエネルギー・エレクトロニクスコースで学ぶ内容に加え、情報科学および情報処理システムについても学び、電気電子系分野で必要とされる情報活用能力を身に付けた技術者を育成します。(i-エネルギー・エレクトロニクスコース)

情報系

今や、社会になくてはならない「情報」。これを活用するために必要なソフトウェア・ハードウェア・ネットワークをサポートできるエンジニアを育成します。(コンピュータサイエンスコース)

材料・生物系

産業の基になる素材「物質」を化学の視点で学び、医薬品、接着剤やポリマー、半導体、バイオテクノロジーなど、化学を人のために活かせる技術者を育成します。(グリーンマテリアルコース)

上記のグリーンマテリアルコースで学ぶ内容に加え、情報科学および情報処理システムについても学び、材料・生物系分野で情報のことを理解している技術者を育成します。(i-グリーンマテリアルコース)

都市・建築系

土木構造物や建築物のデザインや環境計測の方法などを学び、自然と調和した、安全で住みやすいまちづくりができる技術者を育成します。(アーバンデザインコース)

上記のアーバンデザインコースで学ぶ内容に加え、情報科学および情報処理システムについても学び、都市・建築系分野で情報のことを理解している技術者を育成します。(i-アーバンデザインコース)

リベラルアーツ科

専門科目を学習するための基礎および、よき市民となるための教養を身に付けます。そのために、高等学校(普通科)から大学の教養課程のレベルまでのカリキュラムとなっており、その内容は、国語・数学・英語・理科・社会の5教科はもちろんのこと、保健体育、芸術(音楽や美術)、さらに哲学や工学倫理などが含まれています。

4 クラス編成

1学年は、系や男女比を均等にしたクラス編成を行います。2学年からは、所属する系の学生のためのクラスになります。

5 各種施設・学生会活動

(1) 各種施設

学生の利用できる施設としては、野球場、陸上競技場、体育館、武道場、テニスコー

ト、プールなどの体育関係施設及び図書館、福利厚生施設、合宿所（心和館）、学生食堂などがあります。

(2) 学生会活動

本校には学生全員をもって構成する学生会があり、学生生活における集団活動としての積極的参加、自発的な活動による自主性、人間関係の助長を目的として活動しています。現在活動している主な部活動は次のとおりです。その他、同好会も複数あります。

・体育部門

男子バスケットボール部、女子バスケットボール部、バレーボール部、水泳部、ハンドボール部、ソフトボール部、ラグビー部、サッカー部、剣道部、テニス部、野球部、卓球部、陸上部、バドミントン部、ソフトテニス部、少林寺拳法部、合気道部、軟式野球部

・文化部門

吹奏楽部、囲碁・将棋部、モダンミュージック部、英語部、ロボット部、アマチュア無線研究会、放送・メディア研究会、建築構造デザイン部

6 入学時に要する経費

費 目		金 額	備 考
入 学 料		84,600円(予定額)	
授 業 料		234,600円 (予定額)	(年額) ※保護者の所得に応じ、就学支援金の助成があります(就学支援金の額は年額118,800円～234,600円)。
その他の 必要経費	教科書代・学用品代等	80,000円	概算（系により異なります）
	日本スポーツ振興センター災害共済給付掛金	1,550円	年 額
	学生会会費	7,000円	年 額
	教育後援会費	34,000円	入会金10,000円, 年間会費24,000円

(注) 規則が改正された場合は、金額が変更になることがあります。

在学中に授業料改定が行われた場合は、改定時から新授業料が適用されます。

その他、制服代等が必要となります。

7 入学料・授業料の免除及び入学料徴収猶予

(1) 入学料免除

入学前1年以内において、入学者の学資を主として負担している者（以下、「学資負担者」）が死亡したり、風水害等の災害を受けた場合、その他やむを得ない理由により入学料の納付が著しく困難であると認められる場合には、選考の上、入学料の全額又は半額を免除することがあります。

(2) 授業料免除

・高等学校等就学支援金制度

第1学年から第3学年の学生を対象に、国が「高等学校等就学支援金」を学校に支

給し、家庭の教育費負担を軽減する制度です。

支給金額は、保護者等の所得に応じて決定されます。また、令和6年度より、福井県独自の就学支援金制度が始まっています。

・高等教育の修学支援制度

第4、5学年および専攻科生を対象に、「授業料減免」と「給付型奨学金」をあわせて受給できる制度です。給付奨学金（家計基準、学力基準により日本学生支援機構が選考）の認定区分に応じて、給付奨学金および授業料減免額が決定されます。また、扶養する子どもが3人以上の世帯に対する授業料の無償化並びに福井県独自の多子世帯への授業料減免制度も始まっています。

(3) 入学料徴収猶予

経済的理由により入学料の納付が困難であり、かつ学業優秀と認められる場合、入学前1年以内において、学資負担者が死亡した場合、入学前1年以内において、入学者又は学資負担者が風水害等による災害を受け、納付が困難であると認められる場合には入学料の徴収を猶予することがあります。

8 奨 学 制 度

独）日本学生支援機構の規定に基づき、学業・人物ともに優れ、かつ、健康であって学資の支弁が困難と認められる者に対し、本人の申請に基づき選考の上、独）日本学生支援機構から奨学金が給付または貸与されます。

なお、2020年度からスタートした高等教育の修学支援新制度により、給付奨学生に採用された学生は、学校の授業料減免も受けられます。

このほかに、地方公共団体や各奨学育英団体等の奨学金制度もあります。

〈参考〉①貸与奨学金月額（令和7年度）

奨学金の種類	区 分	通学方法	貸 与 月 額			最高月額
第 一 種 (無利子)	1～3年生	自 宅	10,000円	21,000円		
		自宅外	10,000円	22,500円		
	4・5年生	自 宅	20,000円	30,000円		45,000円
		自宅外	20,000円	30,000円	40,000円	51,000円
第 二 種 (有利子)	1～3年生					
	4・5年生	20,000円～120,000円（10,000円刻み）				

※申込時における前年1年間の家計収入が一定額以上の方は、各区分の最高月額以外の月額から選択することになります。

②給付奨学金月額（令和7年度）

	世帯の所得金額 に基づく区分	自宅通学	自宅外通学
第4学年以上	第Ⅰ区分	17,500円 (25,800円※)	34,200円
	第Ⅱ区分	11,700円 (17,200円※)	22,800円
	第Ⅲ区分	5,900円 (8,600円※)	11,400円
	第Ⅳ区分 (多子世帯に限る)	4,400円 (6,500円※)	8,600円

※生活保護（扶助の種類を問いません。）を受けている生計維持者と同居している人及び社会的養護を必要とする人で児童養護施設等から通学する人は、上表のカッコ内の金額となります。

9 学生保険制度

授業又は課外活動中の不測の事故に対し、医療費、災害見舞金等の給付を受ける日本スポーツ振興センター災害共済があります。これには、本校の学生は全員加入しています。

10 学 寮

自宅からの通学が困難な者のため、定員244人（うち女子56人）の学寮が校内に設置されており、申請に基づき選考の上、入寮が許可されます。

なお、入寮経費は次のとおりです。

費 目		金 額	備 考
寄 宿 料（1人室）		800円	月額
その他の 必要経費	寮 費（光熱水費等）	7,000円	月額
	食 費	26,000円	月額（概算）
	エアコンリース代	3,400円	月額（予定）
	食 器 代	4,400円	入寮時
	寮 生 会 費	2,000円	年額

（注）個人で使用した電気料は別途必要となります。

11 卒業後の進路

(1) 就 職

卒業生は、産業界、官公庁等の広い分野において、大学卒業者と同じような職種に従事し、優れた技術者として高い評価を得て活躍しています。

(2) 進 学

進学を希望する者に対しては、本校を含めて高等専門学校に設置されている専攻科（本科卒業後の2年課程）への進学や大学の3年次への編入学の制度があり、本校卒業生もこれらの制度を利用して、進学しています。



Since
1965

Creativity
and
Curiosity

福井高専